

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	音声情報処理特論第二		
英文授業科目名	Speech Information Processing		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報工学専攻-選択科目		
開講学科・専攻	情報工学専攻		
担当教官名	尾関 和彦		
居室	西9-603		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ozeki@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
音声認識に関する最先端技術について学習する。

【前もって履修しておくべき科目】
信号処理関連科目 確率統計関連科目 アルゴリズム関連科目

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
離散数学関連科目 学習認識システム特論（C専攻科目） 音声言語処理特論（C専攻科目）

【教科書等】
教科書は使用しない。

【授業内容とその進め方】
重要な論文をいくつか選び、輪講を行なう。

【成績評価方法および評価基準】
毎回の学習・理解状況に基づいて評価する。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。相談は毎回の授業のときに受け付ける。

【学生へのメッセージ】

音声認識技術は過去10年間に大きく進歩した。現在の音声認識技術は、音声言語データベース、音声言語現象の統計的モデリング、それを支えるコンピュータ技術などにその基礎をおいている。そのような音声認識技術を深く習得したい人に履修を勧める。